

平成17年度 宇都宮市次世代育成支援行動計画の実施状況について(重点事業等)

(網掛け：重点事業，網掛けなし：その他の主な事業)

(1) 子どもの人権を守る社会環境づくりの推進

	事業名	事業の概要	指標		目標値 (H21年度)	平成16年度実績	平成17年度末までの状況		平成17年度の事業実績	課題と次年度への改善点等	所管課
			指標名	単位			実績値	進捗率			
1	子どもの権利についての普及，啓発	子どもから大人まですべての市民を対象とし，子どもの人権尊重に関する各種啓発事業を実施する。	-	-	-	-	-	-	出前講座などの活用による次世代育成支援行動計画の周知	出前講座などの活用による継続的な意識啓発 有効な普及，啓発事業の実施	児童福祉課
2	虐待防止の地域活動組織の整備	各地区民生委員・児童委員，主任児童委員が中心となり，自治会や学校，保育園などの地域の関係機関からなる地域活動組織を整備する。	整備 か所数	地区	37	0	4	11%	市内4地区において組織化 ・御幸が原地区 ・西原地区 ・清原地区 ・今泉地区	福祉全般に関する課題の認識が地域により異なるため，虐待防止活動の組織化が一部遅れている 児童虐待に係る通告・相談が多い地区への，虐待防止の組織化への働きかけの強化 地域活動の手引書の作成，配布	児童福祉課
3	児童虐待に対する総合的な取組	児童虐待防止等ネットワーク会議（H18年度以降は要保護児童対策地域協議会）の開催により児童虐待の早期発見・早期対応を図る。	-	-	-	-	-	-	要保護児童地域対策協議会設置準備 「児童虐待防止にかかる講演会」の開催（H17.10.8.市役所にて開催，167名参加）	既存の児童虐待防止等ネットワーク会議から，要保護児童地域対策協議会へ移行（H18.4.1.） 関係機関との連携・協力体制の強化 児童虐待防止に係る講演会の実施	児童福祉課
4	（仮）子どもセンターの整備	様々な人々と交流する機会や多様な遊びを提供する総合的な健全育成の拠点施設を整備する。	整備 か所数	か所	1	0	0	-	施設機能のゾーニングの検討	実施設計及び事業内容・管理・運営体制の検討	児童福祉課

(2) 子どもと親の健康支援の充実

	事業名	事業の概要	指標		目標値 (H21年度)	平成16年度実績	平成17年度末までの状況		平成17年度の事業実績	課題と次年度への改善点等	所管課
			指標名	単位			実績値	進捗率			
5	母子栄養管理	妊産婦の健康維持，及び乳幼児の心身の健全な育成を図るため，低所得世帯の妊産婦，乳児に牛乳や粉ミルクを支給する。	-	-	-	-	-	-	支給数 ・牛乳 3,107本 ・粉ミルク 197個	事業を継続周知	健康増進課

6	健康に関する相談	妊娠・出産・育児など様々な健康問題や悩みについて、保健師等が健康相談を実施する。	-	-	-	-	-	-	来所相談 7,673件 電話相談 2,190件	本庁総合相談、各地区市民センター、保健所等、市民の身近な場所での相談の継続実施	健康増進課
7	健康に関する教育	妊娠・出産・育児に関する正しい知識の普及のため、乳幼児親子を対象に、生活リズムの確立や育児不安の解消を図るための講座を実施する。	-	-	-	-	-	-	開催講座数：69回 参加延人数：2,090人 （「地区における健康教育」、「すこやか親子講座」、「未熟児グループ支援」を実施）	保健福祉サービスの地域拠点（本庁総合相談、平石・富屋・姿川地区市民センター）、保健所において、講座等を継続実施	健康増進課
8	母子保健に係る訪問指導	妊産婦・新生児等に対し、保健師や助産婦による家庭訪問を実施し、子どもの発達に合わせた保健指導を実施する。	-	-	-	-	-	-	新生児訪問指導 1,980件 養育支援訪問指導 130件 その他の訪問指導 1,004件	継続的に支援が必要なケースが増加 個々のニーズに応じた支援の実施	健康増進課
9	不妊に悩む人への支援（ ）	体外受精・顕微授精の治療を受けた場合に助成を行う。また、不妊に関する相談を行う。	不妊で悩んだ時、周囲に相談できる人の割合	%	100	72	-	-	助成件数：105件	助成対象期間の拡大 通算2年を5年に	健康増進課
10	出産前小児保健指導事業	育児不安の強い妊産婦とその家族を対象に、出産前から小児科による保健指導を受ける機会を提供し、育児不安の解消と子どものかかりつけ医の確保を図る。	-	-	-	-	-	-	小児科における受診件数 19件	事業を継続周知	健康増進課

	事業名	事業の概要	指標		目標値 (H21年度)	平成16年度実績	平成17年度末までの状況		平成17年度の事業実績	課題と次年度への改善点等	所管課
			指標名	単位			実績値	進捗率			
11	食に関する健康教育（ ）	乳幼児期から正しい食事の取り方や望ましい食習慣を身につける健康教育を実施する。	朝食を欠食する人の割合	%	0	幼児 4.0 小学生 5.6 中学生 14.7 高校生 16.1	-	-	健康教育（「地区における健康教育」、「すこやか親子講座」、「未熟児グループ支援」）のうち、食に関する内容を含む講座 ・開催講座数：25回 ・参加延人数：928人	食に関する講座の拡充実施	健康増進課

12	性と健康に関する健康教育()	性と健康に関する正しい知識や情報を提供する健康教育を実施する。	性に関してよく知っている人の割合	%	100	小6 体の変化 50.9 性器 28.3 中3 性感染症 35.3 妊娠 49.0 高3 性感染症 42.3 避妊 54.1	-	-	「性と健康に関する思春期の健康教育」 ・実施回数：3回 ・参加人数：1,268人	中学生に向けた知識や情報の提供。 H18年度より、中学校で「性といのちの健康教育」を実施。	健康増進課
13	思春期に関する相談	思春期の不安や悩みの解決を図り、適切な行動がとれるよう、相談に応じ、助言指導を行う。	-	-	-	-	-	-	相談人数 86人	事業を継続周知	健康増進課
14	喫煙防止に関する普及啓発事業	喫煙が健康に及ぼす影響についての正しい知識や情報の普及啓発を図る。	-	-	-	-	-	-	啓発リーフレット配布 87校 (内訳) ・小学校 61校 ・中学校 26校	市内全小・中学校に啓発リーフレットを継続配布	健康増進課

(3) すべての子育て家庭への支援の充実

	事業名	事業の概要	指標		目標値 (H21年度)	平成16年度実績	平成17年度末までの状況		平成17年度の事業実績	課題と次年度への改善点等	所管課
			指標名	単位			実績値	進捗率			
15	子育て支援に係る訪問指導	育児について孤立化する傾向にある養育上の問題を抱える家庭に対し、訪問指導を実施する。	訪問家庭件数	件	205	0	25	12%	本庁及び地域展開(平石・富屋・姿川地区)の保健師・保育士による訪問指導 (H18.1月から実施)	広範囲にわたる訪問指導の効率・効果的な実施方法の検討	児童福祉課

16	(仮)こども療育センターの整備	障害の気付きから，児童期を通した一貫性，継続性のある相談・支援機能を提供するとともに，障害の重複化や多様化に対応した総合的なリハビリテーションを提供するため，医療，保健，福祉，教育などの分野と連携した療育の総合的な支援拠点施設を整備する	整備 か所数	か所	1	0	0	-	用地取得 建築工事着工	事業内容，組織・運営体制の検討 建築工事完了 開設準備	障害福祉課
17	ひとり親家庭の自立のための支援事業	市ひとり親家庭等自立促進計画を策定し，就業に向けての相談・情報提供・講習会等の一貫した支援を実施する。	-	-	-	-	-	-	宇都宮市ひとり親家庭等自立促進計画の策定	企業への周知，理解促進 自立のための効果的な事業の検討 就業支援セミナー，自立支援プログラムの実施検討	児童福祉課
18	医療費助成制度の充実	乳幼児医療費助成の対象年齢の拡大を図るとともに，その手続きについて，これまでの窓口での医療費支払い後，申請を行う方式から，窓口での支払いを免除する方式の導入に取り組む。	・対象 年齢 ・支払 い方式	-	・年齢拡大 ・窓口支払いの免除	・就学前の 乳幼児 ・窓口払い	-	-	平成18年度より，3歳未満児を対象とした窓口支払い免除制度の導入を決定	未就学児童までの窓口支払い免除制度の拡大 医療費助成制度改正に伴う周知徹底	児童福祉課

(4) 利用しやすい子育て支援サービスの充実

	事業名	事業の概要	指標		目標値 (H21年度)	平成16年度実績	平成17年度末までの状況		平成17年度の事業実績	課題と次年度への改善点等	所管課
			指標名	単位			実績値	進捗率			
19	長時間延長保育	保育所において通常の開所時間を超えて，概ね午後9時までの保育を行う。	実施 か所数	か所	12	0	2	17%	市内2か所の保育所にて実施 ・西部：うめばやし保育園 ・北部：希望保育園	9時までの長時間延長保育の需要の把握 未実施地区への事業実施の働きかけの強化	児童福祉課
20	乳幼児健康支援一時預かり事業(病後児保育)	病気の回復期にあり，集団保育の困難な乳幼児を，病院等に併設された施設等において一時的に保育する。	実施 か所数	か所	4	2	2	-	-継続事業- 市内2か所にて実施 ・宇都宮乳児院 ・福田こどもクリニック	実施施設が地域に偏在している 医療機関併設型施設のほか，保育園併設型についての検討	児童福祉課

